PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

53-029098

(43) Date of publication of application: 17.03.1978

(51)Int.CI.

G09F 9/00

G02F 1/13

(21)Application number: 51-103340

(71)Applicant: SEIKO INSTR & ELECTRONICS

LTD

(22)Date of filing:

30.08.1976

(72)Inventor: TANAKA KOJIRO

(54) GLASS PLATE OF LIQUID CRYSTAL PANEL AND ITS PRODUCTION

(57)Abstract:

PURPOSE: To obtain an integrated electronic block by providing a hole for accommodating liquid crystal and a hole for accommodating an electronic part between two sheets of lapped glass plates.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

[NAME OF THE INVENTION]

A glass board for a liquid crystal panel and a manufacturing method therof.

[CLAIMS]

[CLAIM 1] A glass board for a liquid crystal panel having a hole to house liquid crystal and a hole to house electronic parts.

[CLAIM 2] In a glass board for a liquid crystal panel according to the claim 1, the electronic parts are IC chips including a circuit to drive liquid crystal.

[CLAIM 3] A glass board for a liquid crystal panel according to the claim 1, further comprises 2 holes to house electronic parts;

wherein a crystal oscillator is placed in one hole and IC chips including a oscillation circuit to use said crystal oscillator and a circuit to drive the liquid crystal are placed in the other hole.

[CLAIM 4] In a glass board for a liquid crystal panel according to the claim 1 or 3, a glass board has a shape that at least one corner of a rectangular is largely removed.

[CLAIM 5] A method of manufacturing a glass board for a liquid crystal panels comprising;

a step of die forming of glass board to form a hole to house electronic parts,

a step of buffing on a surface of said glass board,

a step of forming a hole to house liquid crystal on said glass board with etching.

As mentioned above, a glass board for a liquid crystal panel according to the present invention has a hole to house liquid crystal and a hole to house electronic parts, therefor a spacer required in prior arts to be formed independent from the glass board is not needed, and more, electronic parts such as a crystal oscillator can be installed in the glass board appropriately sealed, then manufacturing of an electronic block including a liquid crystal display device and electronic parts integrally is allowed, therefor the initial purpose is attained and great benefits can be presented.

[BRIEF EXPLANATION OF THE DRAWINGS]

Fig.1 is a sectional view to show an example of embodiment of liquid crystal panel using a glass board according to the present invention, Fig.2 is a plan view of one glass board in the Fig.1, Fig.3 is a plan view of the other glass board in the Fig.1, Fig.4 is a block diagram to show an example of IC chip in Fig.1 and Fig.2, and Fig.5 is a sectional view to show another example of a liquid crystal panel using a glass board according to the present invention.

- 1,23···Glass board
- 2,23...Glass board having holes
- 3,24···Hole to house liquid crystal
- 4,25,26...Hole to house electronic parts
- 5,27...Sealing material
- 7,28...Liquid crystal
- 8,30...IC chip as an electronic part
- 29...Crystal oscillator as an electronic part
- al to g4···Segment electrode
- Y1 to Y4…Crossbeam electrode
- T1 to T4…Terminal to connect to an external circuit

49日本国特許庁

①特許出願公開

公開特許公報

昭53-29098

(f) Int. Cl². G 09 F 9/00 G 02 F 1/13 識別記号

❷日本分類 101 E 9 101 E 5

104 G 0

庁内整理番号 7129—54 7013—54 7348—23 ❸公開 昭和53年(1978) 3月17日

発明の数 2 審査請求 未請求

(全4頁)

砂液晶パネルのガラス板およびその製造方法

2)特

顧 昭51-103340

❷出

顧 昭51(1976)8月30日

⑫発 明 者 田中小次郎

東京都江東区亀戸6丁目31番1

号 株式会社第二精工合内

切出 願 人 株式会社第二精工含

東京都江東区 鱼戸 6 丁目31番1

号

②代 理 人 弁理士 最上務

明 細 書

発明の名称 液晶ベネルのガラス板かよびその製造方法

を形成した後、上記ガラス故の表面を研解し、次 にエッチング処当により上記ガラス板に液晶を収 容する穴を形成する液晶ペネルのガラス板の製造 方法。

停)許請求の範囲

(i) 液晶を収容する穴と、電子部品を収容する穴 とを有する記録があるのガラス板。

図 電子部品が被品を駆動する回路を含むICチップである特許請求の範囲第1項記載の被品パネルのガラス板。

(3) 電子部品を収容する穴が2個あり、一方の穴が水晶振動子を収容し、他方の穴が上配水晶振動子を利用する発振回路並びに被品を駆動する回路を含むICテップを収容する特許請求の範囲第1 項記載の液晶パネルのガラス板。

(4) ガラス板が4角形の少なくとも1隔の角を大きく除去した形状をなした脊許部水の範囲あ1項、 あるいは第3項記載の液ムパネルのガラス板。

回 ガラス板を設成形して電子部品を収容する穴

発明の詳細な説明

本発明は液晶パネルのガラス板をよびその製造 方法に関するものである。

特丽 昭53-29098(2)

合には、ICテップ、水品扱助子を確実に気管対止する必要がある。しかし、液晶を収容するのに適したガラス板間の間隔と、ICテップ、水血は動子等の電子部品を収容するのに適したガラス板間の間隔とが相違し、実験の製作に当つては恒々の間頭があり、実現が困難な状況にある。

本発明は、液晶表示装置と電子部品とを一体に 倒えた電子プロックを、上述の要求を試たし、か つ容易に作ることを可能にした液晶ペネルのガラ ス板シよびその製造方法を提案するもので、以下、 図面を参照しつつその評価を放明する。

本発明に従りガラス板を適用した双晶ベネルの一実施例を示す即1 図において、行号1 は平らな 表面を有するガラス板、2 は2 つの穴 3 , 4 を有 したガラス板である。ガラス板 2 はカラス板 1 よ り一部分が小さい形状に作られ、穴 3 , 4 のある 面がガラス板 1 に対応するようにシール材 5 を介 してガラス板 1 に対密に接合される。ガラス板 1 にカラス板 2 を接合することにより、両者間には 穴 3 , 4 による空間が か 以され、穴 3 に 益つく空

- 3 - .

収容する比較的深い穴4を形成した後、表面を研 摩し、次にエッナング処理により比較的後い穴 3 を形成する。とのガラス板2は、ぽ3図から明ら かなよりに、液晶フを収容する穴3の頭には、セ グメント電極 al~gl 化対応する 4 個の透明包盤で ある桁電板 Yi , Yz , Yz , Yaが形成され、また、ガラ ス板1に接合した設にガラス板1の接続電板10, 11 と符合する箇所には投税電信 10a,11aが形成 されている。更に、ガラス板2には、前配析電磁 Yi~Yi、接続電極 10a, 11a とを相互接続する配設 パメーン 1 5 が形成されている。上配桁電振 N~ Yn 接続電極 10a, lia、配線パターン 1 5 は全て 透明は復で作られている。ガラス板2に形成され る単極はガラス板1化形成するものよりパターン 間距離が大きい、比較的大ざつばたものであるた め、穴3、4が存在するにもかかわらず、蒸烈ド よつて的確に形成するととができる。

ガラス桜 1 とガラス板 2 とを接合、かつ、対止 するシール材 5 としては、エポキシ、あるいはナ イロン存実が使用され、それは、ガラス板 2 の穴

聞にはガラス板1化形成した小孔6を介して液晶 7が光楽される。また、穴4に基づく空間にはガ **ラスなりにポンディングされた衣品鮎勤風路を含** む鬼子部品としてのエピナップ8が収容される。 ガラス板 1 化は、引 2 図に示すように、例えば 4桁の数字表示を行うのに資金した4組の日の字 形配列の遊明電磁からなるセグメント電磁ai~gi, &z~gz,&z~gz,&4~g4と、谷セグメント電極と同 時に凝煙手以によつて得られる透明電池からなる 配線パメーンりと、何じく蒸治手段によつて得ら れる途明覚極である2つの接続電極 10,11と、接 税電極 10,11 から延びる配譲パターン 1 2 と、ガ ラス板2を接合した原にガラス板2と重ならず、 それからはみ出るはみ出し都! 4 に形成される透 明遺域を下地にした金等の金属メフキを施した金 動電極からなる4つの端子 Ti, Ti, Ti, Tiと、各端 子 エューーエ。 から延びる配線パターン13とがそれぞ れ形成されている。なか、ガラス板1は4角形の .2 隅の角が大きく切除された形状に作られている。

ガラス板2は、型抜き成形によつて電子部品を

3,4以外の平らた面の略全域をガラス板1に対して接合する役割を果す。従つて、シール材5によるシール面段が広く、穴4に収容されるICテップ8の良好な気密到止が実現される。なか、シール材5に起縁性のものに特に限定される必要になく、例えば電影形成後のガラス板1,2をジール材5を介して接合する際には、予め接続電板10,10a,11aの両方、あるいは一方に導電接着剤を塗布してかき、ガラス板1,2の接合と同時に、対応する接続電板10,10a、かよび11,11aを相互接続する。

I ロテップ B は、第4 図にその一具体例を示す ように、端子 Taに入力される表示信号を婦子 Taに 入力される斜弾クロックベルスに応答して記憶す るレジスタ 1 6 と、上記訓練クロックベルスに基 づいて書き込み担合ベルスを発生するベルス発生 回路 1 7 と、上記ベルス発生回路 1 7 から出力さ れる者を込みベルスに応答してレジスタ 1 6 の配 は内容を記憶するレジスタ 1 8 と、レジスタ 1 8 の記憶内容をコード変換するデコーダ 1 9 と、デコーダ 1 9 の出力に応じて前送した液晶表示装置 2 1 を駆動するドライベ 2 0 とから構成されている。たむ、強子 Ti, Tiに係わる結線については図面には示されていないが、それ等には上記の各回路を動作させる電源が接続される。

第5 図は、本発明に従うガラス板の他の突落例を適用した液晶パネルを示すもので、符号 2 2 は平 5 たガラス板、 2 3 は 3 つの穴 24,25,26 を有するガラス板である。穴 25,26 は型成形によつで作られ、穴 2 4 に改適を研除した後のエフチング処理によつて行られる。ガラス板 22,23 はシール材 2 7 によつて頂には液合されるが、穴 2 4 によつて得られる空間には水晶振動子 2 9 の発症回路、並びに液晶 2 8 の船前回路を含む I C チンプ 3 0 が収容される。 ガラス根 2 2 の安面には液晶 2 8 に対応するセクメント電

ップ等の電子部品を的確に気密対止して実装する ことができ、液晶表示整度と電子部品とを一体に 偏えた電子ブロックを容易に軽速することが可能 で、充分に所期の目的を建成し得、実施上多大な 効果を楽する。

図面の簡単な説明

は、ALL 本先男に欠りガラス根を追用した成果パネルの一変施例を示す新面図、第2回は第1回における一方のガラス板の平面図、第3回は同じく他方のガラス板の平面図、第4回は第1回かよび第2回にかけるICテンプの一具体例を示すプロンク・ダイヤグラム、第5回は不発明に従りガラス板を選用した板品パネルの他の変加例を示す断面図である。

- 1,23 ・1 ガラス枚
- 2,25 ** 欠を有したガラス框
- 3,24 "液晶を収容する穴
- 4,25,26 ·· 过子部品を収容する穴
- 5.27 ・・シール材

特別昭53-29098(3) 極(図示せず)、並びに、それとICテップ30、水山口切子29等を相互設疑する配数パターン(図示せず)や、外部設設のための科子(図示せず)や、外部設設のための科子(図示せず)等が形成されている。なか水晶混動子29、ICテップ30にガラス板22に適宜倒定されている。ガラス板23の穴24の両には上記セクメント電極(図示せず)に対応する桁管領(図示せず)と所製の配線パターン(図示せず)が形成されている。ガラス板22,23は図面では明らかでないが、前述した実施例と同似に四角形の2階の角を大き(取り除いた形状をなしている。

以上、因示した実施例に基づいて本発明に従う 取品パネルのガラス板の詳細を説明して来たが不 発明は図示の実施例に設定されることなく彼々の 変更、あるいは変良がなされ得るものである。

上述したように本発明に従う液晶パネルのガラス板は、液晶を収容する穴、並びに電子部品を収容する穴を有しているため、ガラス板と別体に形成する従来必要であつたスペーサが不要で、しかも、ガラス板間に液晶以外の水晶接動子で1 c ナ

- 8 -

7,28 · 液晶

8,30 …14子那品としてのIcチップ

29 " 似子邸品としての水品塩粒子

81~84 …セクメント電極

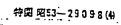
Yi~Yi·桁包板

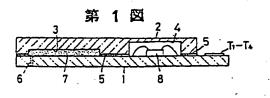
Ti~Ti ·· 外部回路接続のための端子

代理人 设上

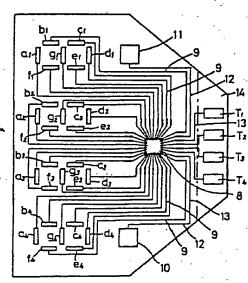
, t

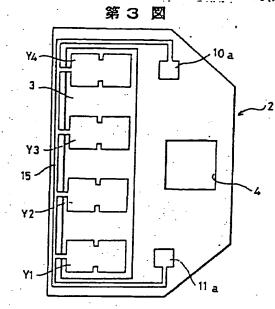
THUS BEET THE

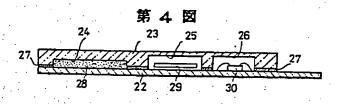


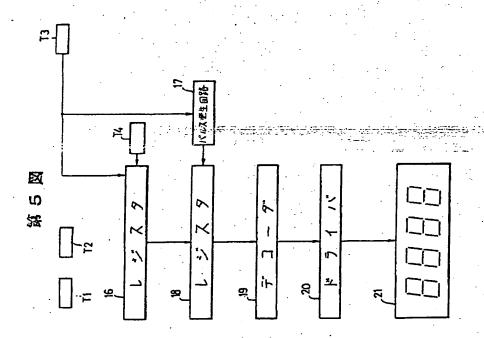


第2図









÷